

長崎 EV&ITS
観光情報プラットフォーム

データ作成
特記仕様書

平成 23 年 2 月
長崎県

= 目 次 =

1. 概要.....	2
2. 目的.....	2
3. 内容.....	2
3.1. データ定義書の作成.....	2
3.2. データの作成.....	3
3.3. データの実装.....	4
4. 構成.....	4
5. 試験・調整.....	5
6. その他留意事項.....	5

1. 概要

本書は、長崎EV&ITSコンソーシアムが目指す、EVとITS（Intelligent Transport Systems：高度道路交通システム）が連動した未来型ドライブ観光システムを実現させるために必要なコンテンツの収集・管理・提供を担うデータベースを主体としたシステム「長崎EV&ITS観光情報プラットフォーム（以下「プラットフォーム」という。）」において、五島列島地域で展開するITS車載器ナビやPC、携帯、スマートフォン等の各種メディアで表示・配信するためのコンテンツの初期データ作成、別途整備するプラットフォームのDBサーバへの実装に必要な仕様を記載したものである。

2. 目的

本業務の目的は、五島列島地域ならではの地元色豊かなコンテンツを、現在、五島列島地域で運用中のITSスポット対応カーナビ並びに別途整備するプラットフォームにて配信・提供するために、データ化するものである。

なお、データ化に際しては、長崎EV&ITSコンソーシアムWG2及びWG3で検討を進める「データベース定義書（案）」の内容を踏まえ、汎用性・可用性の高いデータ定義として確立するために、WG3での検討支援も行うこととする。

3. 内容

3.1. データ定義書の作成

長崎EV&ITSコンソーシアムWG2及びWG3でこれまでに検討を進めたコンテンツに求められるデータ定義書（案）の内容を踏まえ、プラットフォームが想定する配信対象・連携対象を考慮し、汎用性の高いデータベースとして運用するために、データ定義の確立に向けた検討支援を行い、データ定義書を完成させる。

内容としては、以下を想定する。

- ・ 関係機関（WG2及びWG3の事務局・地元協議会・ナビメーカ等）との調整会議開催（東京）：1回
- ・ データ定義書の調整及び作成
- ・ 長崎EV&ITSコンソーシアムWG3におけるデータ定義書の完成

3.2. データの作成

下表に示す想定内容についてのデータ作成を行う。

なお、データ作成に際して必要となる地元色豊かなコンテンツの情報収集のための調査、情報所有者との調整も含むものとする。

表 データ作成対象項目（案）

データ種類	データ数		説明
	五島市	新上五島町	
1)スポット情報			
・施設情報(共通)	300 程度	200 程度	地元色豊かなコンテンツを収集し、構築すること。 コード表の設定・作成も行うこと。
・充電施設情報	30 程度	30 程度	急速・普通充電設備
・ITSスポット情報	3 程度	3 程度	ITSスポット
・交通安全・規制情報	50 程度	50 程度	交通安全関連情報、規制・禁止事項情報
2)ルート情報	20 程度	20 程度	
3)イベント情報	50 程度	50 程度	定例イベント等
4)支援情報			
・チュートリアル情報	一式		別途作成した下記動画をナビ画面及びPC等にて閲覧できるよう、データ化する。 ・EVの利用方法 ・充電設備の利用方法 ・プラットフォームによるナビの利用方法
・その他(公共交通情報等)	-	-	初期データの作成は不要。 他サービスとの連携を想定。
5)Myプラン情報	20 程度	10 程度	Myプランのサンプル作成を想定。

想定作成データ数は若干の増減が見込まれるが、対応すること。

また、以降に挙げられる将来対応（次年度以降とも記載）の事項に関しては、本仕様の対象外とする。

3.3. データの実装

現在、五島列島地域にて配備・運用中のITSスポット対応カーナビでのコンテンツの提供を可能とするために、「3.2 データの作成」において作成したデータを、別途整備するプラットフォームのDBサーバへ登録する。登録方法は、別途調整・検討のうえ決定する。

4. 構成

データは、下図に示すシステム構成中のDBサーバに実装することを想定する。

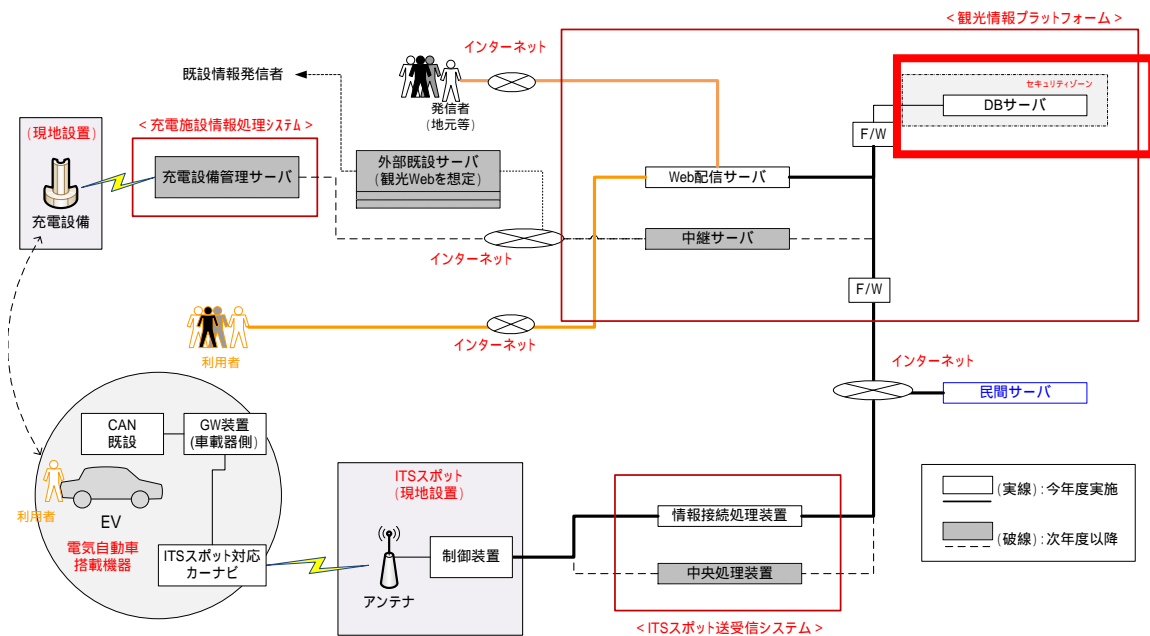


図1 設備全体構成図(案)

5. 試験・調整

別途整備するプラットフォームの制作・整備実施者と調整のうえ、DBサーバへの実装及び試験・調整を行う。

6. その他留意事項

- ・ 疑義が生じた場合は、発注者と協議のうえ方針を決定すること。
- ・ コンテンツのデータ作成、特にスポット情報の作成に際しては、五島を訪れる来訪者が信頼でき、地元色豊かな魅力的な情報の整備を図るために、既存のコンテンツの有効活用及び地元の声を十分踏まえたものとする。
- ・ 長崎EV&ITSコンソーシアムWG3での検討内容に十分配慮すること。
- ・ 以下の資料を参考とすること。
 - 長崎EV&ITS観光情報プラットフォーム 仕様書
 - 長崎EV&ITS観光情報プラットフォーム データ定義書(案)

以上